

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 186111

エポオール#40下塗

1. 一般名 変性エポキシ樹脂塗料下塗（大気部用）
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
JIS K 5551 C種 1号・2号
3. 特徴
- 素地調整が2種ケレン（ISO-St3）、3種ケレンでも優れた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、塗り替え用及びブラスト処理が不可能な場合に適している。
 - 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常に優れた防食性を発揮する。
 - エアレス塗装時の作業性にすぐれ、厚塗り塗装が可能である。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	20kg/桶(主剤:17kg、硬化剤:3kg)					
色相	赤さび色、グレー、ライトグレー					
光沢	つや消し					
密度 (23℃)	塗料	1.34 (グレー)				
	揮発分	0.86				
加熱残分	68% (グレー)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	4時間	2時間	1時間	40分	30分
	半硬化	20時間	15時間	10時間	6時間	4時間
標準膜厚	60μm					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	ISO-St2 (SSPC-SP2) 以上				
調合法	主剤:85部、硬化剤:15部 (重量比)				
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	16時間	6時間	5時間	3時間	2時間
気温・湿度制限	気温:5℃以下、湿度:85%RH以上				
使用シンナー	エポオールシンナーA				
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装			エアレス塗装
	希釈率	0~10%			0~10%
	参考塗布量*	240g/m ²			300g/m ²
	標準膜厚*	60μm			60μm
	ウエット管理膜厚	125μm			125μm
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上				
	2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上				
	チップNo.163-417~721(ケラコ)又は相当品				
塗装間隔 (20℃)	最小	1日			
	最大	10日			

注) *は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポオールシンナーAを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナーAで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。